

安城市立安城北中学校 12月号 令和7年11月28日

朝夕の冷え込みが厳しくなり、冬の深まりを感じる季節となりました。保護者の皆様におかれましては、 ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。2年生はまもなく校外学習に出かけます。来年度の修学旅行 に向けて、計画を立て、時間を意識して行動するための"練習の場"として位置付けています。実行委員の生 徒たちは、しおりの挿絵づくりや、各施設でどのように学びを深めるかを話し合うなど、仲間のために準備 を進めてきました。班でも、電車の時間を調べ、所要時間を計算しながら、自分たちで行動計画を組み立て てきました。子どもたちが安心して活動できるよう、引き続きご家庭での温かなご支援をお願い申し上げま す。 4組担任

12月の予定(変更になる場合もあります)



日	曜	予定	部活	下校完了	日	曜	予定	部活	下校完了
1	月		×	15:00	13	土			
2	火	【45分授業】保護者会 火34水56 部活動~14:35(15:00までは自宅待機)	0	14:50	14	田			
3	水	【45分授業】保護者会 水1234 部活動〜14:35(15:00までは自宅待機)	0	14:50	15	月	【45分授業】きたタイム	×	14:30
4	木	【45分授業】保護者会 木12金56 (15:00までは自宅待機)	×	13:15	16	火		0	16:15
5	金	【45分授業】保護者会 金1234 部活動~14:35(15:00までは自宅待機)	0	14:50	17	水		0	16:15
6	土				18	木		×	16:00
7	日				19	金		0	16:15
8	月	【45分授業】⑤学年集会 きたタイム	×	14:30	20	±			
9	火		0	16:15	21	日			
10	水	学校集合完了7:45~8:15	0	16:15	22	月	給食終了	×	15:00
11	木	校外学習(班の計画による)	×	16:00	23	火	終業式	×	10:55
12	金	解散式15:30~	0	16:15			1802420		

1月の主な予定

- ・7日(水)始業式・8日(木)給食開始・21日(水)実力テスト



文化祭を終えて



今回の合唱コンクールで、心の込め方が大切だと学びました。まず、歌詞の意味を理解すること、そして、自分の想いを歌に込めること、その想いを感じながら歌うこと。「茜色の約束」には「いつか 2-1 が別れるその日まで、みんなと歩んでいきたい」という想いを込めました。すると、表情もよくなり、みんなの心も少しずつ一つになっていきました。この合唱で、学んだことをこれからの日常生活にも生かしていきたいです。

1組

3組

5組

今回の文化祭を通して合唱では学級全員で創りあげることができて最高の合唱、思い出になりました。 英語のスピーチや有志発表では失敗を恐れずにやり切ることができました。みんなで一つのことに取り組むことや協力し合う大切さを学びました。次の行事にも今回の経験を生かしていきたいです。

私はソプラノのパートリーダーとして、みんなを引っ

張ってきました。はじめは思うようにいかず、たくさん 悩んだけれど、自分が言ったことを楽譜にメモを取っ てくれたり、大きい声で返事をしてくれたりする人が いて自分も頑張ろうと思うようになりました。結果 は、賞を取ることができず、体育祭のリベンジも果た せず、とても悔しい思いをしました。しかし、この悔し

さを忘れずにこれからも臥薪嘗胆していきたいです。

この文化祭を通して、学級の団結力を感じることができました。 最初は学級で協力する雰囲気も薄く、合唱に対する意識や目標もばらばらでした。しかし、日々の練習の中で合唱に対する気持ちの変化とともに、段々と合唱もよくなっていきました。特に、学級を引っ張ってくれた指揮者。彼がいなかったらこんなに納得のいく合唱にならなかったと思いました。賞は取れなかったけれど、学級の中では確実にそれ以上のものを得ることができました。

7組

今年の文化祭のキャッチコピーは「主役は我々だ」でした。去年は楽しむことを重視していましたが、今回は自分たちで創り上げることを意識して取り組みました。文化部発表では説明の役割を担い、トラブルもありましたが、先輩や友達に支えられて無事にやり遂げることができました。合唱コンクールでも、自分たちで創り上げることを大切にし、大きな声で学級を支えることができました。これからも自分たちで創り上げる意識をもって活動したいです。

僕はこの文化祭で大切なことを学びました。それは、協力することです。合唱コンクール本番に向けて、最初は心が一つだったとは言えないけれど、練習するにつれて、少しずつみんなで同じ方向を向いて心を一つにすることができました。もちろん賞も大事だけど、一番大切にするのはみんなで協力して一つの合唱を創り上げることだと思いました。最高の文化祭にすることができてよかったです。

僕は文化祭を通して、仲間の大切さを学びました。最初、アルトで練習をしていたけれど、声変りなどが理由で、急遽、テノールにパートが変わりました。テノールの皆はすでにテノールの歌い方に慣れているけれど、アルトの練習をしていた僕は、なかなかうまく歌えずに申し訳なかったです。しかし、そんな僕の姿を見た皆が歌い方を教えてくれて、本番ではいい歌を歌えました。皆に助けてもらった分、これからは皆を助けていきたいです。

6組

私は初めての日本の文化祭で、とてもドキドキしました。ハンドベルは覚えることが大変で、最初はうまくできませんでした。けれど、たくさん練習をして、本番では自分のタイミングできれいにベルを鳴らすことができました。合唱も日本語の歌詞を覚えて、上手に歌えました。初めての文化祭はとても楽しかったです。有志発表に出ていたみんなはかっこいいし、かわいかったです。

11組